

久留米大学では、下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報を使用し、他機関からも提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 COVID-19 流行下における久留米地区での急性冠症候群の発生状況に関する調査

【情報の管理責任者】

久留米大学 循環器病研究所 光武 良亮

【情報提供元施設・責任者】

- ・新古賀病院 心臓血管センター 川崎 友裕
- ・聖マリア病院 循環器センター 田代 英樹
- ・久留米大学医療センター 循環器内科 加藤 宏司

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 期間：西暦2019年1月から西暦2020年12月
- 2) 受診科：久留米大学病院 心臓・血管内科、新古賀病院 循環器内科、聖マリア病院 循環器内科
久留米大学医療センター 循環器内科
- 3) 対象疾患名：虚血性心疾患に対して経皮的冠動脈インターベンション（PCI）を受けられた方

【診療情報等の項目】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、PCI日、有害事象 等】

授受の方法： 郵送・宅配 電子的配信 直接手渡し その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、2019年と2020年の両群間で比較することで久留米地区における急性冠症候群の発症にCOVID-19の流行が影響しているかどうかを調査することを目的とした研究実施のため。

【研究（利用）期間】 研究実施許可日から西暦2023年12月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者：久留米大学 循環器病研究所 光武 良亮

問い合わせ先

電話：0942-31-7562

E-mail: mitsutake_yoshiaki@kurume-u.ac.jp